

(案)

区民へのわかりやすい情報発信の心得 10 か条

高齢者編

1. 高齢者の視点

■ 他者視点をもつ

自分が見ている世界、体感している世界が全てではない



「多様な人間を中心に考える」

視覚障害—色の見え方が異なる
子ども —見える高さが異なる



■ 高齢者の視点

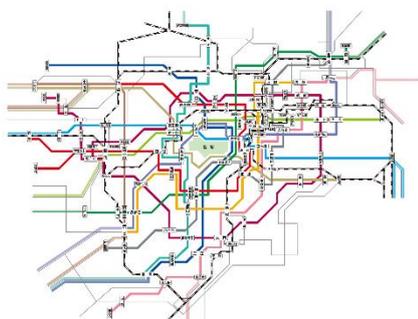
人生 100 年時代の社会背景と、能力（身体、視覚、聴覚、記憶、リテラシー）の低下を考える



※家庭用カスボンベの説明書き

デザイン性は高くとも読めない

注釈・注意事項が細かすぎて伝わらない



社会構造の複雑化によりシンプルにとらえることが大変な労力となる



社会構造の複雑化はさらに選ぶことをあきらめ、人生のチャンスをあきらめることになる

POINT

多様な社会に向けて意識を変える（他者発想、人間中心）

- ・ユニバーサルな市場（社会）と多くの対象への配慮を考えていく
- ・高齢者への敬意をもって、高齢者ひとくくりにとらえない
- ・すべての多様な人へのサービスをコミュニケーションととらえる

参考

UD ビジュアル品質基準

「ユーザー・セントリック・デザイン」という利用者中心の制作手法にもとづき、ビジュアル表現において読みやすく、理解しやすい、10の評価項目を設定している。

- 文字がはっきり見えること
- 文章が読みやすいこと
- 言葉の意味が分かること
- 文章の内容が分かること
- 色覚障害にも配慮したカラーマネジメントであること
- ピクトグラム、イラスト、写真などで視覚的な理解を促進させること
- 読みやすさと美しさが両立されたデザインであること
- 過剰な表現や情報の不足がないこと
- 必要な情報が優先され順位が適切であること
- 誤認誤解のないようにすること

2.

他者視点のデザインノウハウ

■ レイアウトデザイン

文字と背景のバランスをとる

近接レイアウトをする

画数の少ないデザインを工夫する

■ 文字情報の視覚化

情報をまとめる

行間アキと文字のツメに気をつける

■ 注釈や図のデザイン

注釈のルールを決めて使う

イラストやピクトグラムを活用する

表とグラフのデザインを考える

地図のデザインを考える

■ 用語と文章

3. レイアウトデザイン

■ 文字と背景

複雑な要素をバランスよく統合する

要素

写真やイラスト
企業（自治体）の名前・ロゴ
キャッチコピーやボディコピー

Before

写真の要素と重なり読みにくい



After

配置を変え、写真とボディコピーのバランスをとる



■ 近接レイアウト

関連した情報はなるべく近くに配置する



関連する項目の説明が離れている



関連する情報を近くに配置する

■ 画数の少ないデザイン

バラバラな囲みをできるだけ一つにまとめる。

団体活動の場合 補助額30万円 対象事業 対象経費	個人活動の場合 補助額10万円 対象事業 対象経費
---	---

各々の情報を囲むと図（四角）のデザインが二つになる



帯をつけて、重要な数字を赤に

補助額			
団体活動の場合		個人活動の場合	
30万円		10万円	
対象事業	対象事業
対象経費	対象経費

一つの表にまとめて画数を減らし、重要な情報は文字の色と表内の色でデザインする

4.

文字情報の視覚化

■ 情報をまとめる

何について書いてあるのかを一言で表現する

情報が分散して見えないよう、近接した情報はまとめる

やさしく、わかりやすく、文字数を少なく（半分の文字量に）伝える

■ 行間アキと文字のツメ

行間は、2分アキを推奨

4分アキ

高齢者は	1
差はある	1/4
差はある	1

2分アキ

高齢者は	1
差はある	1/2
差はある	1

高齢者は加齢により文字や色の識別能力が低下しており、個人差はあるが、様々なストレスを抱えている。例えば、ガスボンベ本体に細かく記載されている、安全に使用するための注意事項は、重要な事項にもかかわらず高齢者にはとても読みにくいものとなっている。また、ドイツの地下鉄の路線図は、デザインとしては大変素晴らしいが読みにくい。こうしたことは、人類が高度に発展したことにより社会構造が複雑化したため、表現する情報量が多くなっているため生じる問題である。

高齢者は加齢により文字や色の識別能力が低下しており、個人差はあるが、様々なストレスを抱えている。例えば、ガスボンベ本体に細かく記載されている、安全に使用するための注意事項は、重要な事項にもかかわらず高齢者にはとても読みにくいものとなっている。また、ドイツの地下鉄の路線図は、デザインとしては大変素晴らしいが読みにくい。こうしたことは、人類が高度に発展したことにより社会構造が複雑化したため、表現する情報量が多くなっているため生じる問題である。

文字のツメは標準の設定としてマイナス設定にしない

マイナス設定

高齢者は

高齢者は加齢により文字や色の識別能力が低下しており、個人差はあるが、様々なストレスを抱えている。例えば、ガスボンベ本体に細かく記載されている、安全に使用するための注意事項は、重要な事項にもかかわらず高齢者にはとても読みにくいものとなっている。また、ドイツの地下鉄の路線図は、デザインとしては大変素晴らしいが読みにくい。こうしたことは、人類が高度に発展したことにより社会構造が複雑化したため、表現する情報量が多くなっているため生じる問題である。

プラス設定

高齢者は

高齢者は加齢により文字や色の識別能力が低下しており、個人差はあるが、様々なストレスを抱えている。例えば、ガスボンベ本体に細かく記載されている、安全に使用するための注意事項は、重要な事項にもかかわらず高齢者にはとても読みにくいものとなっている。また、ドイツの地下鉄の路線図は、デザインとしては大変素晴らしいが読みにくい。こうしたことは、人類が高度に発展したことにより社会構造が複雑化したため、表現する情報量が多くなっているため生じる問題である。

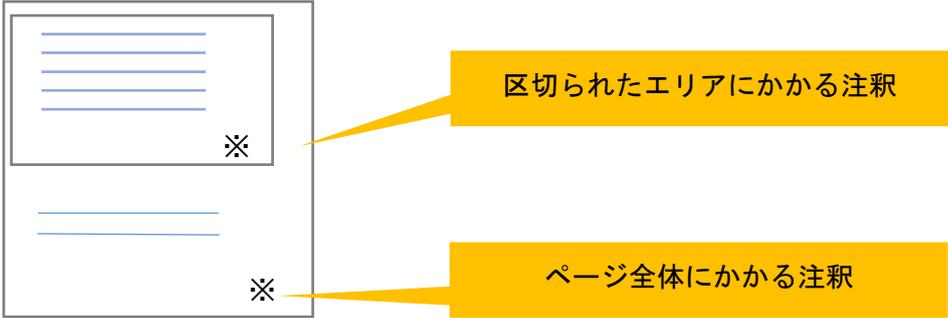
5.

注釈や図のデザイン

■ 注釈のルールを決めて使う

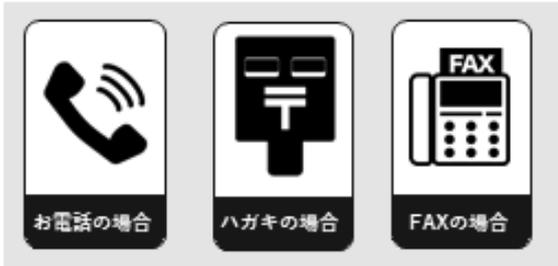
記号（■、●、○、◎ など）の運用ルールを決めて使う

例) ※印は、上段の項目にかかる



■ イラストやピクトグラムを使う

お電話 で申し込みの方はこちらの番号へ
 ハガキ の場合はこちらの番号へ
 FAX の場合はこちらの番号へ



おやつとの与え方
 小型犬（10kg未満）は1回1個を1日2回まで、中型犬（10kg以上）以上は1回2個を一日2回まで、外装フィルムをはがしてそのまま与えてください。



おやつとの与え方 外装フィルムをはがしてそのまま与えてください。

体重	10kg未満	10kg以上
1回量	1個 🍗	2個 🍗🍗
回数	1日2回 🍗🍗	1日2回 🍗🍗🍗🍗

■ 表のデザイン

「数字・情報を比較する表」ではなく、「読み手に該当するところが発見しやすい表」とする

色と線で情報を区分し、表の項目や縦・横を追いやすくする

■ 月払保険料

ご契約年齢	500万円タイプ		1,000万円タイプ	
	男性	女性	男性	女性
0歳	3,805円	3,530円	7,410円	6,970円
5歳	4,180円	3,855円	8,160円	7,510円
10歳	4,685円	4,300円	9,170円	8,400円
15歳	5,330円	4,865円	10,460円	9,530円
20歳	6,120円	5,585円	12,040円	10,970円
25歳	7,160円	6,545円	14,120円	12,890円
30歳	8,620円	7,870円	17,040円	15,540円
35歳	10,740円	9,790円	21,280円	19,380円
40歳	14,015円	12,740円	27,830円	25,280円
45歳	19,465円	17,680円	38,730円	35,160円
50歳	30,395円	27,660円	60,590円	55,120円

■ 月払保険料

ご契約年齢	500万円タイプ		1,000万円タイプ	
	男性	女性	男性	女性
0歳	3,805円	3,530円	7,410円	6,970円
5歳	4,180円	3,855円	8,160円	7,510円
10歳	4,685円	4,300円	9,170円	8,400円
15歳	5,330円	4,865円	10,460円	9,530円
20歳	6,120円	5,585円	12,040円	10,970円
25歳	7,160円	6,545円	14,120円	12,890円
30歳	8,620円	7,870円	17,040円	15,540円
35歳	10,740円	9,790円	21,280円	19,380円
40歳	14,015円	12,740円	27,830円	25,280円
45歳	19,465円	17,680円	38,730円	35,160円
50歳	30,395円	27,660円	60,590円	55,120円

数字を大きくするだけでなく、マス目に余裕を持たせると読みやすくなる

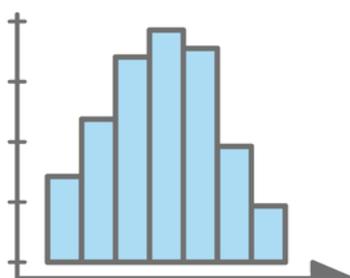
3,805円	3,805円	3,805円	3,805円
3,805円	3,805円	3,805円	3,805円
3,805円	3,805円	3,805円	3,805円

3,805円	3,805円	3,805円	3,805円
3,805円	3,805円	3,805円	3,805円
3,805円	3,805円	3,805円	3,805円

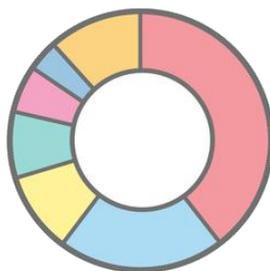
■ グラフのデザイン

表現の内容に応じたグラフを選択する

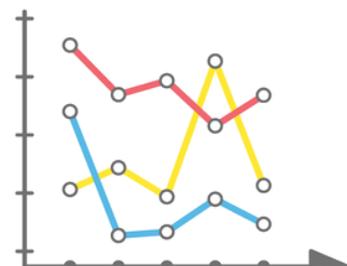
量を表す



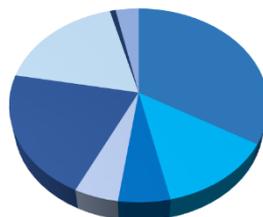
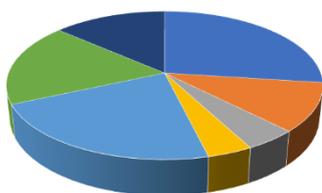
割合を表す



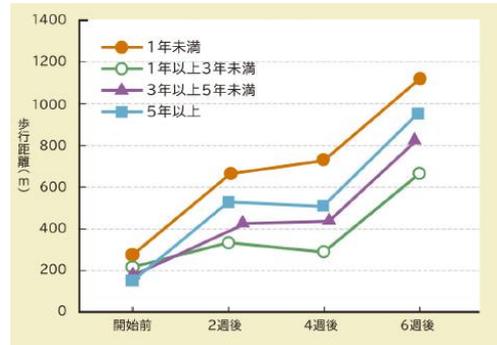
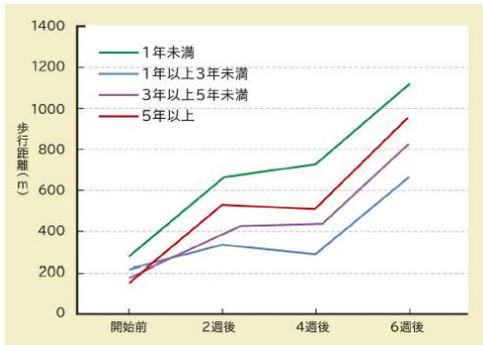
変化を表す



配色や角度を付けるなどの工夫を加える



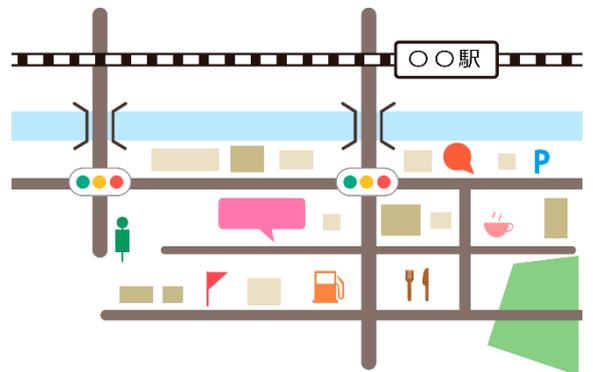
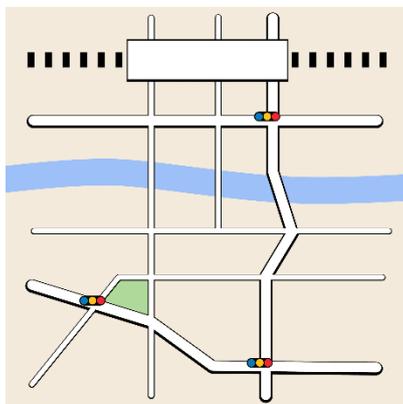
見やすいグラフ



■ 地図のデザイン

目的地に迷いなく到達するために、適切な省略と、ユーザー視点に立った情報を付与する

知っている人なら到達できる地図ではなく、読み手へ配慮した地図



6. 用語と文章への配慮

- **用語**
表記ゆれをなくし、単語や単位表記を統一する
- **文章**
簡潔に短い文で書く
短い見出しで書く